

## 1 学期始業式

おはようございます。

あいさつは、人と人を仲良くさせる魔法のことばです。

「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「また明日。」

この魔法のことばを使うと、たくさんの人と仲良くなることができます。今年も気持ちのよいあいさつをしていきましょう。

まずは、皆さん、進級おめでとうございます。

1年生は2年生になりました。来週は新しい1年生がきますよ。

2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に、そして5年生は最高学年の6年生になりました。

さあ、今年の1年間を、みなさんはどのような1年にしますか。

校長先生は、皆さんに、いろいろなことにチャレンジして、ぴっぴかに輝いてほしいと思っています。

そのために、今からこんな人になってほしいと、4つお話をします。

(か) かしこい子

1つ目は、かしこい子になりましょう。今よりももっと。

そのためには、「考える」ことが大切です。

学習するときも、友達と遊ぶときも、「考える」ことはとても大切なことです。

そして考えたことは秘密にすることはありません。

友達にも、先生にも、自分の考えをしっかりと伝えましょう。

そうすると、きっと友達や先生は、あなたの考えに対して、「いいね。」とか、「こんなふうにするともっといいんじゃない。」と言ってくれます。

それはあなたの考えを大切にしてくれている証拠です。

だから、今度は自分が考えるときと同じくらい、友達の考えもよく聞きましょう。

かしこい子になるためには、「考えること」「伝えること」「よく聞くこと」が大切です。

### (が) がんばる子

2つ目は、がんばる子になりましょう。今よりももっと。

そのためには、「目標をもつ」ことが大切です。

何でもいいのです。

勉強でもいいよ。「かけ算九九ができるようになる！」でもいい。

運動でもいいよ。「逆上がりができるようになる！」でもいい。

そうじでもいいよ。「私は掃除の時間、ごみを一つも残さない。」

給食でもいいよ。「今年は好き嫌いをせずにおいしく食べる」

おうちのことでいいよ。「おうちのお手伝いを1日1回する。」

そしてその目標に向かって努力すること。

これを忘れてはいけません。

がんばる子になるためには、「目標をもって努力すること」が大切です。

### (や) やさしい子

3つ目は、やさしい子になりましょう。今よりももっと。

そのためには、「友達の気持ちになる」ことが大切です。

こんなことを言うと、友達は嬉しいだろうな。

こんなことをすると、友達は喜ぶだろうな。

逆に、こんなことを言うと、友達は嫌がるだろうな。

こんなことをすると、友達は悲しむだろうな。

やさしさのものは、友達の気持ちになること。

やさしい子になるためには、「友達の気持ちになること」が大切です。

## 〔き〕 協力する子

4つ目は、協力する子になりましょう。今よりももっと。

そのためには、「力を合わせる」ことが大切です。

特に学校では、一人でがんばるときもあるけれど、みんなの力を合わせる 때가たくさんあります。

みんなの力を合わせると、自分一人ではできないことができる。

みんなで力を合わせると、できたときの喜びがみんなの分だけ、いっぱいになります。

協力する子になるためには、「みんなで力を合わせる」ことが大切です。

今年1年間、いろいろなことにチャレンジして、今よりももっと「かしこい子」「がんばる子」「やさしい子」「きょうりょくする子」になって、ぴっかぴかに輝いてほしいと思っています。

先生たちは、みんなの応援団です。

おうちの人も、地域の人も、みんなが応援団。

さあ、がんばっていきましょう。